

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2023年2月13日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	葛城市	代表者名	阿古和彦
担当者部署	企画部情報推進課	連絡先電話番号	0745-44-5017
担当者役職	主査	担当者氏名	長谷川 宏美
住所	639-2195 奈良県葛城市柿本166		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森本 浩之
評価	よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	2/1のDX研修後に参加者に記入してもらったアンケートの内容で質問事項があった内容について、丁寧にお答えいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	2023年3月1日	支援・助言(オンライン)	有	2023年2月13日	571
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和5年2月13日	支援・助言 (オンライン)	10時00分	11時00分	
				活動時間 (分)	60
3-2. 派遣場所	会場名	葛城市役所新庄庁舎	最寄駅	近鉄新庄駅	
	所在地	奈良県葛城市柿本166	最寄駅からの交通手段	徒歩2分	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	情報推進課	1 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	アンケートより ・マイナンバーカードの活用事例で特に良いと思ったDX活用事例 ・写真による提出資料の真正性をどのように考えるか ・本人確認はマイナンバーカードありきか 等	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	上記課題の解決	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	上記の質問に回答していただいた。 ・DX活用事例の紹介 ・偽造のリスクと、紙で提出された場合は偽造がないということではないということ ・マイナンバーカード紐付資料であれば間違いはないということ等 ・窓口であれば運転免許証といくつかの証明書の組み合わせ等が可能だが、オンライン申請の場合は、マイナンバーカードしかないという点 等	
支援を受け改善又は解決された内容	上記課題が解決できた	

(具体的にご記入下さい)		
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	質問内容を踏まえ、今後DXについて全庁的に何を取組んでいけばよいか、具体的に考えたい。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	別添添付いたします。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	全庁的なDX推進	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

